ぴーちく ぱーちく

2018.7.25 発行

第87号

〒569-0082 大阪府高槻市明野町 10-15
ぷりんせす明野１Ｆ
編集･発行 ＮＰＯ法人自立支援センターたかつき

TEL:072-672-1294 FAX:072-668-3210
MAIL:wffcj830@yahoo.co.jp
URL: http://ciltakatuki.web.fc2.com/

総決起集会にいってきました

7月9日障大連の総決起集会に、斎藤・大同・田岡・椿本で参加してきました。

総決起集会とは、毎年夏に障大連と大阪府とのオールラウンド交渉という介護や障害者施策、グループホーム、権利擁護といった課題別に交渉を行うもので、それに向けた決起集会です。

当日は会場に溢れんばかりの当事者や介助者・支援者が駆けつけ、アツ～い熱気に包まれました。

障がい者の制度は昔よりは良くなったとはいえ、まだまだおかしな矛盾や、市町村が独自に決めているわけのわからないルールがあります。私たち当事者はそれらに屈することなく、おかしいことはおかしいと訴え続けなければなりません。

集会後、椿本は体調不良で参加できませんでしたが、デモ行進があり、府民にわれわれ障がい者は社会に生きていることのアピールをしてくれたようです。

なお、オールラウンド交渉は、8月６日は天王寺区民センターで、９日と22日は共に都島区民センターで行われます。（8/6は生活保護、強制不妊手術問題、教育・保育について、8/9は障がい福祉サービス全般について、8/22は交通まちづくり、住宅問題について交渉が行われます）　（ひろき）

熱気がすごい集会の様子

炎天下でのデモ行進

災害に備えましょう

部屋はこんな感じ

大地震と大雨が、このひと月で連続してありました。幸い関係者に大きな怪我などはありませんでしたが、「想定外の大雨」は今後増加する可能性が高いそうです。地域で生活する障がい者にとって、「いざという時」に備えることが必要です。「ハザードマップ」などで住んでいる地域の災害に関する情報を知りましょう。また、行政の避難情報だけに頼らずに「～～の時には〇〇を持って××へ行く」など普段から考えて、自分と周囲の人の命を守る行動がとれるようにしましょう。

当センターのある明野町周辺はハザードマップによれば洪水時には水深3メートルとなる予想。近くに住む車いす利用で一人暮らしの障がい者は全員１階に住んでいるので２階以上への避難方法を考える必要があります。そこで事務室兼物置として２階に借りた部屋（エレベーターはない！）が緊急避難で使えないかと考えていました。今回、大阪府では河川氾濫の危険は小さくなっていましたが、緊急避難する練習として希望者で宿泊してみました。

その日の介助者Oさんと

参加したＴさんは電動車いす利用ですが、手動車いすに移乗、介助者とスタッフ計４人で階段介助を行い２階へ移動。階段室の幅が狭くて足場が少ないので前の二人は横向き（カニ歩き）になる必要がありましたが無事上がれました。２階は車いす用の間取りではないのですが、Ｔさんの場合はおトイレも車いすを外へ置いて介助でトイレへ移動すれば利用可能であることが確認できました。エレベーターがないし、本当に水が迫ってきてからでは難しいので、川が氾濫する前に練習も兼ねて、一人暮らしの障がい者の避難場所として、今後活用してみようと話しています。

また、非常食や飲料水など、災害に備えてある程度、事務所に置いています。みなさん、「いざという時」にはご活用ください。（な）

名古屋城復元　エレベーターを設置しない事への抗議行動に参加してきました

大地震の翌日、6月19日に名古屋で抗議行動に参加しました。全国から支援者が集まって実りの多い抗議になりました。名古屋城にエレベーターを付けないのは障がい者やお年寄り、弱者に対しての差別に他なりません。

市長は「ロボットや最新技術を使えばいい」「ドローンや、クレーンカーで対応する」というとても考えられない事を言ってのけました。許せなかったのは「今回の震災で 200台もエレベーター止まったでしょう」という発言。まるでエレベーターが悪いように言った事です。普通は、エレベーターはめったに止まりません。非常事態で止まってしまったのが分からないのでしょうか。これは、私達の人権を全く無視した言葉の数々です。こんなに時代に逆行した名古屋城復元に意味があるのでしょうか？　私は、疑問に思うと同時に情けなかったです。

デモ行進に参加した600人弱のみなさん、夕方から48時間ハンガーストライキをして抗議した皆さん、大いに怒り、闘いましょう。（まさこ）

『あら！ほぉ～な人生』第5回目。大同さん編パート3です。
《前回のあらすじ》
　1983年3月、大雪降る日に生まれた大同さんは、生後20日で火事にあってしまう。奇跡的に命を救われたものの、病院を転々とせざるを得ず、そして……

救急で弥栄病院に運ばれ、手に負えないからと言われ、国立豊岡病院に転院しました。そして皮膚移植を勧められたけど、そこでは出来ないからと京大病院に移りました。一切治療はしないでくれと言ったら、ここは火傷ぐらいの簡単なことでは入院は出来ないと言われ、最初の弥栄病院に移ることになりました。

毎週、高槻から父がお見舞いに来てくれました。父がお見舞いに来てくれる度に、枯れ枝のように真っ黒になった指がポロ～ンと取れていったそうです。

一年近く、ほぼ毎日のように38度近くの熱を出していたそうです。そしてある日、体温計を振り切るほどの高熱が出て、医師から「今夜が山だから、おじいちゃん おばあちゃん お父さんを呼んでください。」と言われ、集められたそうです。ところが、太～い注射1本されると、あら不思議！ 熱は下がり峠を越したようです。

さぞビックリしたことでしょう。火事からの生還、高熱からの生還、大同美香 マジ半端ないって！それが影響しているのかはわからないけど、高熱には強いみたいで、少々の熱があろうと、39度台だろうと、食欲はありしっかり食べれますｗ

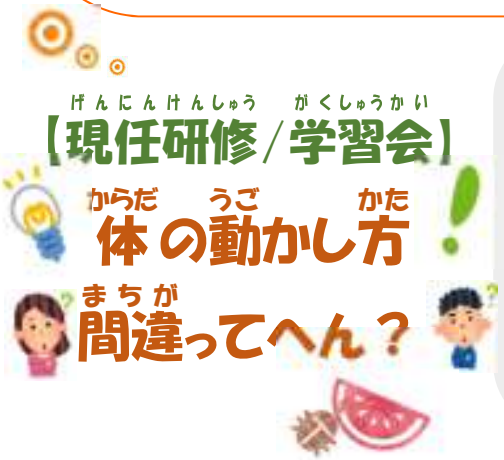
入退院を繰り返していたのと、父から撮影禁止令（笑）が出ていたらしく、幼少期の写真はほとんどありません。その代わり、5才まで毎年母がケーキを前に私の代わりに人形を置いて、記念写真を撮ってくれていました。母の愛の詰まった いい写真だと思います。

次回は少し暗い話になります。部屋を明るくしてお読みくださいｗ その前に、来月は椿本くんの番です。椿本くん、よろしくー。では、また。。。

《文・写真提供：大同美香》

自立支援センターたかつき～わたしたちが、やっていること～

・**重度訪問介護従業者養成研修**：年に2回（9月と3月ごろ）研修を行っています。
・**ピアカウンセリング**：当事者同士でお互いの気持ちを共感・共有します。
・**自立生活プログラム(ＩＬＰ)**：宿泊体験・外出体験・料理体験など自分の自立生活に必要な知識や経験を身につけていきます。
・**自立体験室**：実際にヘルパーを使って生活をする体験ができます。誰でも使えるので気軽に声をかけてね。
・**相談・情報提供**：障がい者の生活に必要な情報の提供を行い、相談にのります。
・**障がい者　自立フォーラム(地域活動支援センターⅢ型)**：日中に集い、障がいを持つ仲間や、友人作りの場として活用して下さい。私たちと一緒に自分探しをしませんか?
　その他、お花見、ビアガーデン、クリスマス会などの交流の場をみんなで考えて計画しています。お気軽に遊びに来てください！



次回は「体の動かし方 間違ってへん？」です。介助が楽になる体の動かし方を練習してみましょう。その他知りたいことを話し合いましょう！

日時　2018年8月25日（土）10：00～12：00
場所　当事業所事務所にて
申込は、自立支援センターたかつき（072-672-1294）まで
※当日参加も可。ヘルパーさんへは、2時間分の研修参加費、交通費が支給されます。ヘルパー、利用者以外の方も参加大歓迎！

今年もビアガーデンの季節がやってまいりました。
会場：松坂屋高槻店屋上「キンビア」
日時：8月18日（土）18：00～
参加費：2500円から4000円
詳しくはチラシをご覧ください～

8月のフォーラムの予定

☆毎週木曜日はクラフトの日！
カワイイ手作り品作り、お気軽にあそびに来て下さい♪
クラフト体験は8月2日　はじめての方無料（2回目以降500円）
☆「Mディー」8月はおやすみです～
8月13日、14日、15日はお盆休みです

◎お問い合わせは自立フォーラムまで
ＴＥＬ：０７２-６７２－８５３２